



どうにかする力

泗水小学校だより
R4. 5. 2(月)
No. 3
校長 工藤竜一

【校訓】 なかよく つよく しんけんに

【学校教育目標】 自立する泗水っ子の育成

～「生きる力=どうにかする力」を育む教育活動を通して～

交通事故に遭わないために（交通教室4月26日～27日）

菊池警察署、菊池地区交通安全協会の皆様のご協力のもと、2日間をかけて交通教室を実施しました。1～3年生は道路の正しい歩行の仕方、4～6年生は安全な自転車の乗り方を中心に、講話と実技を通して学びました。ご指導のほど、本当にありがとうございました。

道路の歩行については、「とび出し」が最も危険であること、道路の横断は手を挙げて、左右をよく確認して横断歩道を渡ることなど、体育館に設置されたコースを歩きながら学ぶことができました。自転車乗りについては、令和3年10月1日から熊本県の条例で自転車保険の加入が義務化されています。小学生であっても人身の加害事故を起こせば、相手方に損害賠償をしなければなりません。そのような場合に対応するためですので、各家庭で加入をよろしくお願いします。

これから大型連休の後半に入ります。交通教室で学んだことを生かして、「自分の命は自分で守る」ことを実践するよう、各家庭でのご指導もよろしくお願いします。



菊池警察署、菊池地区交通安全協会から7名来ていただきました



実際に自転車に乗って指導を受ける様子

★★お知らせ★★

今週から、新たな職員が勤務を開始しました。よろしくお願いします。

○学校支援員 松田真由美

新型コロナウイルス感染症については、まだまだ油断を許さない状況が続いています。連休明けからは、5月29日（日）の運動会に向けて練習が始まります。感染予防の徹底を継続して願います。

★万が一、子どもさんが交通事故等に遭ったら、また、新型コロナウイルス感染症に関してご相談や連絡等がありましたら、連休中でも速やかにご連絡ください。

学校38-2028

緊急の携帯電話番号

080-9107-9906

☆校長室から独り言3☆

「どこへ行ったか」ではなく、「だれと何をしたか」…

大型連休もこれから後半に入ります。新型コロナ感染に注意しながらではありますが、楽しく充実した休みを過ごしていただけたらと思います。

大型連休で思い出すのは、息子が小学校低学年の頃のこと。私は野球部の監督として、大型連休中はほとんどが試合。息子のことは妻に任せきりでした。息子がどこにも行けないのはかわいそうと思い、テーマパークのホテルや温泉旅館を予約して、妻や父母（息子にとって祖父母）、妹夫婦に頼んで遊びに連れて行ってもらっていました。ところが、学校で「連休の思い出」として息子が書いた作文は、連休最終日の夕方に私と家の近くの公園でキャッチボールをしたことでした。「お金をかけてあちこち連れて行ってもらったのに、キャッチボールのことを書くのかよ。」と夫婦で顔を見合わせましたが、息子にとってはそれが一番の思い出だったのでしょ。

「どこへ行ったか」ではなく、「だれと何をしたか」が、子どもにとって一番大切だと思います。